

2022(令和4)年10月1日 報道発表資料
[本リリース発信元] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)



©Pascal Cholette

人と人が創り、人を超えていく

——フランスの現代サーカス集団が初めて京都に

カンパニーXY with ラシッド・ウランダン 「Möbius / メビウス」京都公演

2022年11月2日(水) 19:00 開演

3日(木・祝) 14:00 開演

ロームシアター京都 サウスホール

[本リリースに関するお問合せ先]

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当: 松本、山形
電話: 075-771-6051(10:00~17:00) FAX: 075-746-3366 Email: press@rohmtheatrekyoto.jp

■企画趣旨

芸術性の高いアクロバットでサーカス界に旋風を巻き起こすカンパニーXY とコンテンポラリー・ダンス界の最前線で活躍する振付家ラシッド・ウランダンによる『Möbius／メビウス』待望の来日公演！

— 人と人が共に生きる素晴らしさを思い出させてくれる、まさに人生賛歌 —

カンパニーXY は、フランスを拠点とし世界中で注目を集める現代サーカスのカンパニーです。「早く行きたいなら一人で。遠くにいきたいなら皆で」を合言葉に、“集団で行うアクロバット”にこだわった彼らの作品は、高度なアクロバット技術とチームワークによって身体のみで美しい情景を作り出し、世界各地で喝采を浴びています。2017年に東京・世田谷パブリックシアターで上演した『夜はこれから』以来5年ぶり、待望の再来日、京都では初の公演となります。

2019年9月に発表された『Möbius／メビウス』は、フランスのコンテンポラリー・ダンス界の最前線で活躍し、2021年にフランス国立シャイヨー劇場のディレクターにも就任した振付家、ラシッド・ウランダンと、カンパニーXY が初タッグを組んだ作品としても話題となりました。

舞台美術が一切ない舞台上で、19名のアーティストが空を舞うムクドリの群れのように、抜群のチームワークで連なり、飛び、空中で身体をひるがえしながら、滑らかに美しい光景を描きだしていきます。お互いを信頼し、身体を預け、飛び込み、完璧にシンクロナイズするその姿は、ディスタンスが当たり前となった今の時代に、人と人が手をつなぎ共に生きる素晴らしさを思い出させてくれる、人生賛歌のようでもあります。

現代サーカスは、「アートとスポーツの間」と呼ばれ、スポーツを越える身体能力の高さと、研ぎ澄まされた身体の動きだけで多彩な表現を繰り出すその芸術性の高さから、世界中で注目されています。まさにその代表とも言える本作『Möbius／メビウス』は、人の身体が生み出す造形の美しさ、身体表現の限りない可能性と豊かさを存分に楽しんでいただける作品です。



©Christophe Raynaud De Lage

ラシッド・ウランダン(振付・コラボレーションアーティスト) コメント

XY との共同作業は、そのダイナミクスな振付と重力に逆らう彼らのスキルから見られるように、驚くべき探求の旅であったことが証明されています。グループが達成しためまいがするほどの高さは、振付の境界線を押し広げ、空を飛ぶムクドリの群れと同じくらい謎めいた作品を生み出したのです。ムクドリの驚くべき空中での動きは、とても調和しているように見えますが、その機能はまだ解明されていません。私たちのコラボレーションの核心は、永遠に変化し続ける”空中バレエ”の神秘にあるのです。

■プロフィール

【カンパニーXY／Compagnie XY】

2005 年、フランス国立サーカスアートセンター(CNAC)出身メンバーにより結成。アクロバットパフォーマー17 名による前代未聞のサーカスステージ『グラウンド C』を発表するやいなや、アクロバット技術と芸術性の高さが注目を集め、瞬く間に世界中を魅了する超人気カンパニーへと成長する。

2014 年、振付家ロイック・トゥゼとのコラボレーションにより誕生した総勢 22 名による『夜はこれから』は、「まさに現代サーカスがアートであることを証明した！」と絶賛され、2017 年には日本でも 3 都市ツアーを行い各地で喝采を浴びる。現在は、訪れた土地で地域住民と物語を紡ぐ『Les Voyages／ヴォヤージュ』、本作『Möbius／メビウス』をもって世界中を飛び回っている。



©Christophe Raynaud De Lage



©Pascale Cholette

【ラシッド・ウランダン／Rachid Ouramdane】

1992 年にアンジェ国立振付センターを卒業後、振付家・パフォーマーとしてフランス国内外で活動を開始。2005 年からアヌシーのボンリユー国立舞台、2010 年からパリ市立劇場のアソシエート・アーティストを務めた後、2016 年 1 月より、サーカス・アーティストであるヨアン・ブルジョワとグルノーブル国立振付センター(CCN2)の共同ディレクターを務めた。日本においては 2012 年に「万国博覧会(ワールド・フェア)」、2018 年に「TORDRE」が上演されている。2021 年 4 月、シャイヨー国立劇場のディレクターに就任。

■関連動画

「Möbius /メビウス」京都公演 Trailer

▶<https://youtu.be/U7Lq8BtehR8>

カンパニーXY & ラシッド・ウランダンからのメッセージ(世田谷パブリックシアターYouTube チャンネル)

▶<https://youtu.be/9Rd9PB8pKE8>



©Christophe Raynaud De Lage

■公演概要

カンパニーXY with ラシッド・ウランタン『Möbius／メビウス』京都公演

演出・振付・出演：カンパニーXY

振付・コラボレーションアーティスト：ラシッド・ウランタン

日程：2022年11月2日(水)19:00開演、3日(木・祝)14:00開演

会場：ロームシアター京都 サウスホール

チケット：全席指定 | 一般 4,000 円、ユース(25 歳以下)2,500 円、18 歳以下 1,000 円

※6 歳以上推奨(静かなシーンがあります)。

※3 歳以下のお子様は保護者のひざの上で鑑賞される場合は無料。

※未就学児は、保護者同伴でご入場ください。

※ユースおよび 18 歳以下チケットご購入者は、公演当日、受付にて年齢が確認できる証明書をご提示ください。

チケット発売日：2022 年 7 月 15 日(金)一般発売日【チケット好評発売中】

チケット取扱：

・オンラインチケット 24 時間購入可※要事前登録(無料)<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>

・ロームシアター京都チケットカウンター

TEL. 075-746-3201(窓口・電話とも 10:00～19:00/年中無休※臨時休館日を除く)

・京都コンサートホールチケットカウンター

TEL. 075-711-3231(窓口・電話とも 10:00～17:00/第 1・3 月曜日休館※休日の場合は翌日)

・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:514-227)

公演に関するお問合せ：ロームシアター京都 チケットカウンター TEL:075-746-3201

主催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

制作協力：世田谷パブリックシアター、愛知県芸術劇場

後援：在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、京都新聞

助成：アンスティチュ・フランセ パリ本部、笹川日仏財団

この事業は、競輪の補助を受けています。

【国内ツアー情報】

東京公演：10 月 21 日(金)～ 23 日(日) 世田谷パブリックシアター

愛知公演：10 月 27 日(土)、28 日(金) 愛知県芸術劇場

【関連企画】

■カンパニーXY メンバーによるワークショップ

日時：2022 年 10 月 30 日(日)10:00～12:00

会場：ロームシアター京都サウスホール

申込に関する詳細は劇場 WEB サイトをご覧ください。

■OKAZAKI PARK STAGE2022/ニュー・ブランシュ KYOTO 2022 関連企画

カンパニーXY 屋外パフォーマンス

本公演に先立ち、約 20 分間の屋外パフォーマンスを行います。

日時：2022 年 10 月 30 日(日)14:30～15:00

会場：ローム・スクエア

料金：無料・申込不要